



— 持続可能な社会の実現に向けて —

キューピー テイスティドレッシング全品に 再生プラスチックを含む容器を採用

2021年6月下旬から順次出荷

— キューピー株式会社 —

キューピー株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員:長南 収、以下キューピー)は、6月下旬出荷分から「キューピー テイスティドレッシング」シリーズ全5品に再生プラスチック※を含む容器を採用します。

※再生プラスチック:主に清涼飲料水用のペットボトルを回収後に粉碎、洗浄した後、高温下で一定時間処理し、汚染物質を除去することで高品質にする方法「メカニカルリサイクル(物理的再生法)」で再生したプラスチック。



容器包装への再生プラスチック利用については、スティックタイプのドレッシング外装に2020年2月から導入しています。今回新たに、「キューピー テイスティドレッシング」シリーズ全5品に、再生プラスチックを含む容器を使用することで、さらなる環境負荷低減に取り組みます。

キューピーは、プラスチックごみが生態系や環境に大きな影響を及ぼす重要な課題と認識し、今年、プラスチック排出量削減率をサステナビリティ目標に加えました。2030年度にプラスチック排出量削減率30%以上(2018年度比)の達成を目指し、プラスチック削減を目的に従来から取り組んでいる容器の軽量化などに加え、紙や再生プラスチックなどへの代替を推進します。

キューピーは今後も、環境に配慮した容器包装の開発など、“持続可能なものづくり”に取り組んでいきます。